

無料メールアドレスの取得

(資料作成 山本行雄)

メールアドレスの一般的な登録手順：メールの登録をする（アドレスを取得し、設定する）には、メールアドレス、POP サーバー、SMTP サーバーなどあらかじめプロバイダと決めておく必要がある。事前打ち合わせの後、電子メールテキストの p.16 以下に従って設定すれば良い。もちろん有料であり、支払い契約が必要になる。

メール使用中トラブルが生じたら 自分で設定を修正するのが常道であるが、プロバイダのサービス部門に電話して問い合わせるほうが早い（回線が結構混んでいるようだが）。PCは起動しておき、担当者の指示に従い、その場で設定を確認、修正する。ただし、忘れたパスワードは、教えてもらえない。この場合の処理は、プロバイダによって違う。

裏技1：メールを無料で使う

特徴：インターネット閲覧ソフト（例：インターネットエクスプローラー:IE など）を使う。

どこの端末からでも使える。プロバイダとの打ち合わせ必要なし。

アカウントの取得法（登録の仕方）

- 1 マイクロソフト(msn)の Hotmail を利用する。テキスト p.84 以下の手順
- 2 Yahoo メールを使う（本日の手順）
 - http://www.yahoo.co.jp/ > 個人ツール > メールアドレスを取得
 - 今すぐメールアドレスを取得する（無料）
 - （指示に従って、登録情報を記入する）
 - > Yahoo! JAPAN ID （@以下は記入しない）例：yukioya
 - > パスワード
 - > お客様情報（*は必須、内容は適宜）とか、それ以下も記入・・・・・・・・
 - > デリバーは設定をはずしておく。
 - > 同意する > 登録する
 - （上で設定したアドレスがすでに使われている場合は、これを使ったらどうですか、という例が示される）> （どれかを選ぶ）> 同意する > 登録する
 - （登録が完了すると登録情報が送られてくる。必要部をメモしておく）
（登録が完了しない場合は、指示にしたがって再入力する）
これで新しいメールが使える。
 - Yahoo!メール → Yahoo からメールが届いているはず

警告：本日は、このセンターから外へ送信しない。厳守してください。

裏技2：Yahoo!メールを、慣れている Outlook Express で表示する（本日は省略）

Yahoo!メールの画面は見やすいとは言い難い。慣れている Outlook Express に表示した

い場合は、教科書 p.17 以下の手順に従って設定する。POP サーバー（受信用のサーバー）、SMTP サーバー（送信用）は共に mail.yahoo.co.jp である。

実習1：メールを出す。宛先は yukioya422000@yahoo.co.jp

Yahoo の Top ページ > 個人ツール > メール → メール作成

実習2：各種設定をする

メール画面から メールオプションを選ぶ 項目を選択して設定

実習3：登録の削除

このメールアドレスは数ヶ月使用しないとなくなってしまう。

以下のように、自分で削除することが可能である。

Yahoo の Top ページ > 個人ツール > メール → ヘルプ

→ Yahoo メール > 上記以外の質問は[こちら](#)をご覧ください。

→ Yahoo! JAPAN ID を削除するには

→ 上記をご確認いただいた上で、Yahoo! JAPAN ID を削除される場合は、[こちら](#)をお読みください。

→ Yahoo! JAPAN ID でログインしてから削除する

[ID削除ページ](#)を表示します。 → パスワードを入力 > 続ける

実習4：アドレスブックの登録とグループ化

メールソフトによって違いがあるが、Yahoo mail では以下のように受信したアドレスを登録する。（これ以外に登録する方法は沢山ある）

→ メール画面 > アドレスブック > クイックビルダー

→ クイックビルダーの設定（必要事項をチェック） > 続ける

→ クイックビルダーの結果（登録したいアドレスをチェック） > 続ける

→ （追加アドレスが表示される） > アドレスブックに戻る

次いで、[グループ化してみる](#)。グループ名は、「IT・Sの会」など適当に。

→ アドレスブック > グループ一覧（追加）

→ グループ > グループを新規追加する

→ グループを編集 > グループ名 {IT・Sの会と入力} > カテゴリ（グループ化したいアドレスを選択） > 追加 > 保存

実習5：IT・Sの会 のメンバーへ発信してみる

参考：無料メールをもっと上手に使うには、Yahoo!メールでは、ヘルプまたはメールオプションなどから知ることができる。ここで慣れておくと、プロバイダと契約するメールも簡単に設定できるようになる。